

# 新光総合病院建設事業 基本設計 概要版

平成 28 年 3 月  
光市

## 新光総合病院の基本理念

私たちは、良質で安全で心温まる医療を提供し、地域の皆様に信頼される病院づくりに努めます。

## 新光総合病院の基本方針

患者さん中心の満足度の高い施設  
医療水準の向上  
地域医療の確保と地域医療連携の充実  
救急医療の充実  
安定した経営基盤の確立

## 施設の整備方針

患者満足度の高い施設  
質の高い医療提供可能な施設  
安全・安心な施設  
環境にやさしい施設

## 建築概要

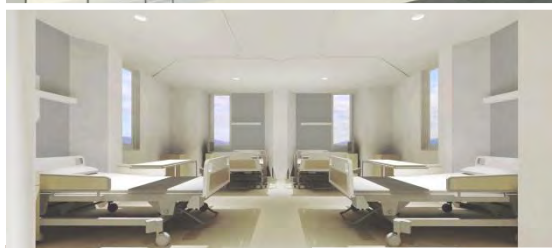
所在地	山口県光市光ヶ丘地内 ひかりソフトパーク
敷地面積	約 32,000 m <sup>2</sup>
延床面積	約 17,680 m <sup>2</sup> (病院棟) 約 90 m <sup>2</sup> (託児所)
構造種別	鉄筋コンクリート造 (耐震構造)
階数	地上 4 階、塔屋 1 階
病床数	210 床 (うち 地域包括ケア病棟 45 床 緩和ケア病棟 20 床)
診療科	15 科 内科、外科、整形外科、耳鼻咽喉科、婦人科、 眼科、小児科、脳神経外科、泌尿器科、皮膚科、 神経科、麻酔科、リハビリテーション科、 放射線科、総合診療科
概算工事費	約 72.8 億円 ※1 消費税及び地方消費税については含まない。 ※2 今後の建設物価動向は考慮していない。



全体イメージ



南東側外観イメージ



4床室（病棟角部分）イメージ



病棟スタッフステーションまわりイメージ



エントランスホールイメージ

## 配置計画

### ■地盤特性の活用

過去の造成履歴や現地調査のデータに基づき良好な地盤である敷地西側に建物を配置

### ■景観との調和・眺望の確保

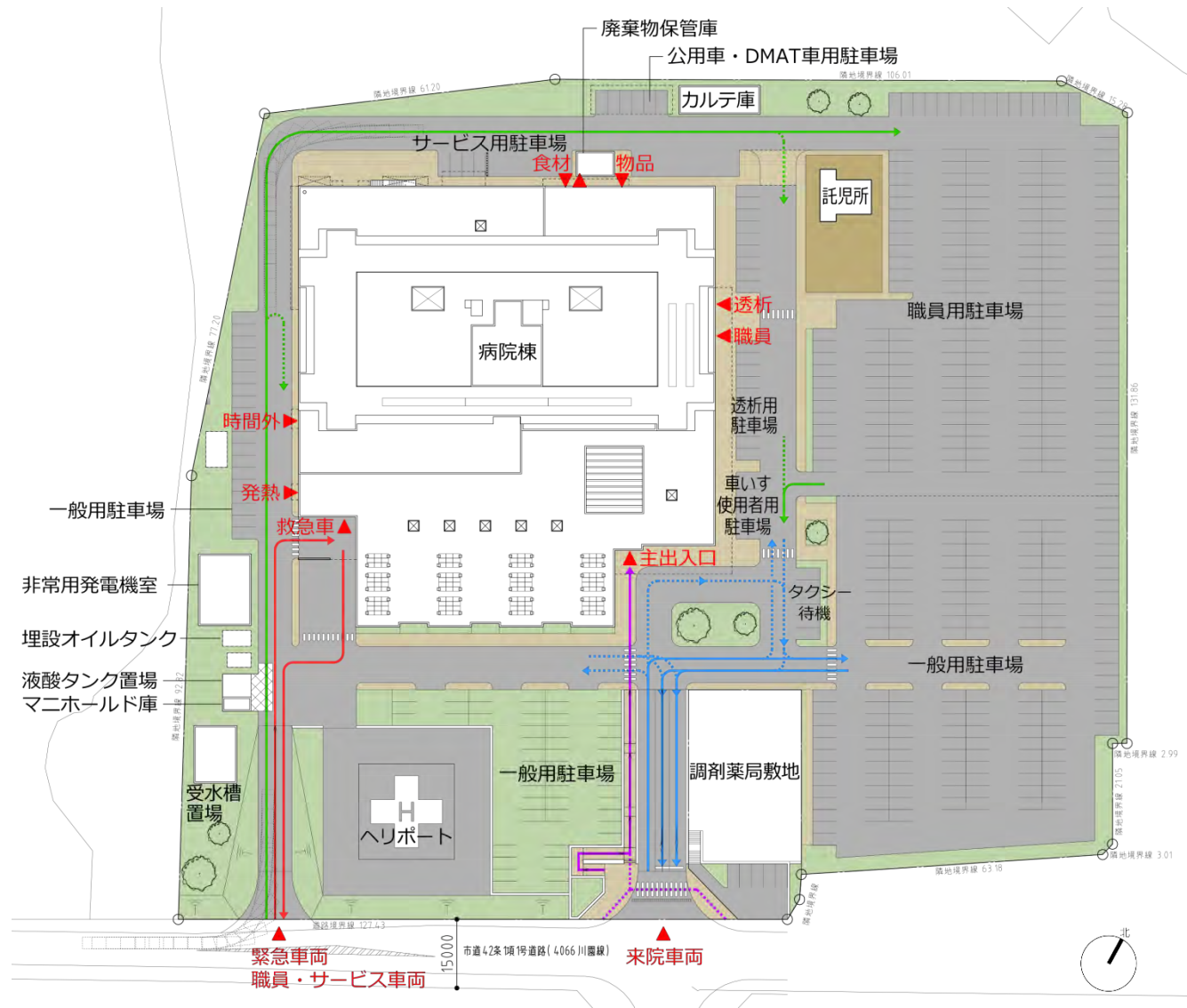
背後の山並みと調和し、周囲の豊かな自然環境が眺望できるように敷地北側に建物を配置

### ■わかりやすく機能的な動線

敷地出入口の先に設けた建物の主出入口に面してロータリーを設けスムーズなアクセスを可能にする配置

来院車両と緊急車両は出入口を分離し機能性を確保

- 来院車両動線
- 職員・サービス車両動線
- 緊急車両動線
- 歩行者動線



# 1階平面図

外来、中央処置、透析、化学療法、健診、救急、医事、売店（コンビニ）、講堂、検査、放射線診断、放射線治療、薬剤、物品管理、栄養、剖検

- ① 主出入口・エントランスホールから一目でわかる外来部門
- ② 外来部門からアクセスしやすい放射線部門、内視鏡部門、検査部門
- ③ 外来部門・放射線部門との連携を考慮し、それぞれに隣接する救急部門
- ④ 救急処置室と隣接し、救急処置後の観察・点滴も対応が可能な中央処置室
- ⑤ 外部から直接出入りが可能な発熱外来
- ⑥ 独立した出入口の設置と病棟や放射線部門からの動線を考慮した透析部門
- ⑦ 各検査を一体的に配置した検査部門
- ⑧ 外来からアクセスが容易で検査部門に隣接し検体搬送が行いやすい採血室
- ⑨ 外部からの物品搬入の行いやすさと病棟への容易なアクセスを両立する位置の薬剤部門
- ⑩ 抗がん剤の搬送を考慮し、薬剤部門と隣接する化学療法室
- ⑪ 患者動線とスタッフ動線が交錯しない北側に集約して配置する栄養部門・物品管理
- ⑫ 休日の利用も想定した誰もが使いやすい講堂

## ■動線凡例

- 患者・外来                      — 急患・時間外
- スタッフ・サービス            — ベッド                      — 物品

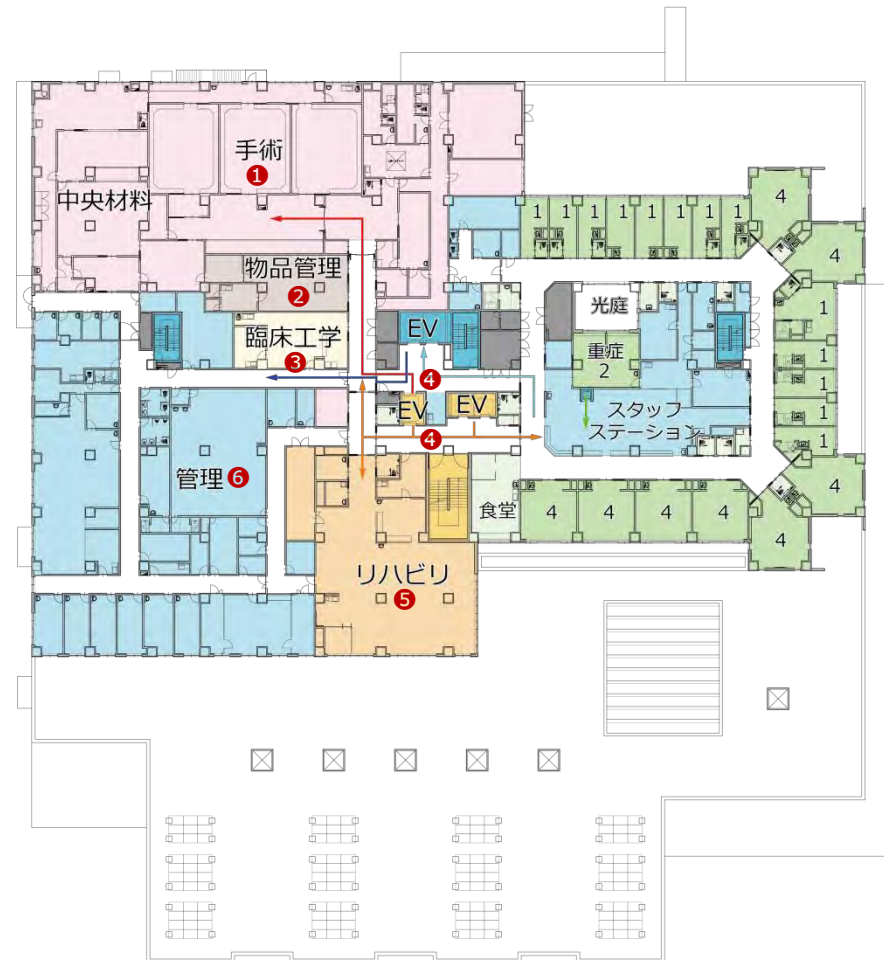


## 2階平面図

西 手術室、中央材料、臨床工学、物品管理、管理、リハビリ

東 一般病棟（外科・内科（消化器内科） 47床

- ① 回収廊下型を採用し、清潔物品と使用済物品の動線を明確に分離する手術室
- ② 物品の搬送を考慮し、手術室と隣接する物品管理部門
- ③ 透析部門と各病棟への動線を考慮し、エレベーターに近接する臨床工学部門
- ④ 患者用とスタッフ用を分離した安全で機能的なエレベーターホール
- ⑤ 南側に面する明るく気持ちの良いリハビリテーション部門
- ⑥ 事務室・更衣室・当直室などを集約配置する効率的な管理部門



### ■動線凡例

- |             |          |
|-------------|----------|
| — 患者・外来     | — 急患・時間外 |
| — スタッフ・サービス | — ベッド    |
|             | — 物品     |

### ■病室凡例

- 1 : 個室    2 : 2床室    4 : 4床室



### 3階平面図

西 地域包括ケア病棟 45床

東 一般病棟（整形外科・泌尿器科・内科（内分泌内科）） 49床

#### 病棟構成の考え方

各病棟の基本構成を共通とし、将来の運用の変化にも対応しやすいフレキシブル性を確保

- ① スタッフステーションを病棟の中央に配置し、それを取り囲むように病室を配置した看守りに十分配慮した構成
- ② 病棟出入口はスタッフステーションに面し、病棟内のセキュリティを確保
- ③ 重症室はスタッフステーションに隣接し、医療的ケアの提供に配慮
- ④ 車いすで利用が可能なトイレを病棟内に分散して配置



### 4階平面図

西 管理、緩和ケア病棟 20床

東 一般病棟（内科（循環器・呼吸器内科）・眼科） 49床

独立性を確保しやすい最上階に緩和ケア病棟を計画

- ① 南側に面し明るく外部への眺望を確保した談話室
- ② スタッフが付き添って外に出ることが出来るデッキバルコニー

#### ■動線凡例

- 患者・外来
- 急患・時間外
- スタッフ・サービス
- ベッド
- 物品

#### ■病室凡例

- 1 : 個室
- 2 : 2床室
- 4 : 4床室





光市

お問い合わせ先

光市病院局 新光総合病院建設室

〒743-0022 山口県光市虹ヶ浜一丁目14番3号

TEL 0833-74-4680

※本概要の内容は今後、実施設計や工事の過程で変更する場合があります。